

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

- (1) 平成20年公益法人会計基準に準拠している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
決算日の市場価格に基づく時価で評価している。なお、満期保有目的の債券は取得時価面額で評価する。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金……確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。(退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。)
- (4) 外貨建預金の評価基準……決算日の為替相場（電信仲値相場）に基づき評価している。
- (5) 外貨建満期保有目的債券の期末換算方法……取得時換算法
- (6) 固定資産(器具備品)の減価償却方法……定率法
- (7) 消費税等の会計処理……消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	160,435,105	5,320,372,917	533,487,866	4,947,320,156
現金預金	5,096,082,561	1,639,098,397	6,422,918,524	312,262,434
小 計	5,256,517,666	6,959,471,314	6,956,406,390	5,259,582,590
特定資産				
退職給付引当預金	3,099,000	87,000	0	3,186,000
公募助成資金引当預金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	30,000,000
特定助成資金引当預金	10,500,000	10,500,000	10,500,000	10,500,000
周年事業資金引当預金	10,000,000	5,000,000	0	15,000,000
瀬戸内文化振興事業資金引当預金	3,000,000	1,500,000	1,500,000	3,000,000
小 計	56,599,000	47,087,000	42,000,000	61,686,000
合 計	5,313,116,666	7,006,558,314	6,998,406,390	5,321,268,590

(注) 投資有価証券の当期増減額は、前事業年度末における帳簿価額と時価との差額（評価損益）と期中の有価証券の取得及び売却を表示しています。

4 定款第9条に基づく公益目的取得財産残額

(単位：円)

令和5年度末公益目的増減差額(公益目的指定正味財産残高)	5,813,509,272
令和6年度末公益目的事業の当期経常増減額	6,337,665
(合計) 令和6年度末公益目的取得財産残額	5,819,846,937

5 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	4,947,320,156	4,947,320,156	0	0
現金預金	312,262,434	312,262,434	0	0
小 計	5,259,582,590	5,259,582,590	0	0
特定資産				
退職給付引当預金	3,186,000	0	0	3,186,000
公募助成資金引当預金	30,000,000	0	30,000,000	0
特定助成資金引当預金	10,500,000	0	10,500,000	0
周年事業資金引当預金	15,000,000	0	15,000,000	0
瀬戸内文化振興事業資金引当預金	3,000,000	0	3,000,000	0
小 計	61,686,000	0	58,500,000	3,186,000
合 計	5,321,268,590	5,259,582,590	58,500,000	3,186,000

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価益
外貨建債券 ソフトバンクグループ USD	60,588,636	74,809,859	14,221,223
計	60,588,636	74,809,859	14,221,223

7 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	224,400	28,050	196,350
計	224,400	28,050	196,350

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし。

9 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

属性	対象者	法人等の名称	役職	住所	事業の内容	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
代表理事 副理事長	片山 浩子	居場所作りネットワークINE	代表	岡山市北区舟橋町2-10	外国に在る親子の居場所 と多文化共生社会への取組	特定助成 (グローバル化事業助成)	600,000	助成金	0
監事	福原 一義	税理士法人 福原会計事務所	代表社員	岡山市北区野田3-1-1	会計税務支援	業務委託	594,000	委託料	0
						会計ソフトリース	138,600	賃借料	0

10 重要な後発事項

特になし。

11 その他

該当なし。